

基礎分野

基礎分野（科学的思考の基盤）

情報科学

開講時期	I	単位数	2	時間数	4 5 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	1. 情報とは何かを学ぶ2. P C の基礎と利用方法について学ぶ 3. 看護にとって必要な情報処理方法を学ぶ4. 情報と倫理について学ぶ 5. Excel の機能と関数・Word の文章作成能力を学ぶ6. プレゼンテーション資料作成の方法について学ぶ 7. 情報を活用する上での情報倫理や安全性について理解できる				
評価方法	筆記試験 5 0 点 実技試験 5 0 点	認定基準	筆記試験 3 0 点以上で合格 実技試験 3 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	超スマート社会を生きるための情報のセキュリティと倫理（実教出版編集部）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	Word・Excel の機能の紹介 説明と練習 タッチタイピングについて	講義・演習
2	2	情報科学をなぜ学ぶのか？ PowerPoint で自己紹介の作成	講義・演習
3	2	Word・Excel（入門編）説明と練習 SNS との付き合い方	講義・演習
4	2	Excel 関数と使い方①（SUM *AVERAGE *MAX*MIN*COUNT 関数など）	講義・演習
5	2	Office ソフト オブジェクトの操作と複数操作 講師から学生へのアンケート①（集計と結果）	講義・演習
6	2	インターネットの炎上 スマートフォンのマナー	講義・演習
7	2	Word で原稿用紙の作成と入力 ソーシャルメディアの活用	講義・演習
8	2	情報の選択と活用 情報の信ぴょう性	講義・演習
9	2	Excel（絶対参照・構成比・達成率） ネットの活用と依存	講義・演習
10	2	画像の共有と発信 位置情報システムの活用	講義・演習
11	2	迷惑メッセージ キャッシュレス決済	講義・演習
12	2	Excel 関数と使い方②（LARGE *SMALL*関数など） 不当請求・オンライン詐欺	講義・演習
13	2	Word で履歴書作成① Word で効率的に仕上げる長文レポート①	講義・演習
14	2	Word で履歴書作成② Word で効率的に仕上げる長文レポート②	講義・演習
15	2	ネットの誹謗中傷 講師から学生へのアンケート②（集計と結果）	講義・演習
16	2	個人情報と情報提供 個人情報の流出	講義・演習
17	2	Excel 関数と使い方③（RANK.EQ *IF 関数など）	講義・演習
18	2	個人情報の保護 個人データの活用	講義・演習
19	2	文章や画像の利用 音楽や映像の利用 著作権	講義・演習
20	2	個人認証 クラウドサービス	講義・演習
21	2	コンピュータウイルス アクセス制御と不正アクセス	講義・演習
22	2	Excel 終講模擬試験 授業の感想を PowerPoint で作成	講義・演習
23	1	単位認定終講試験	

基礎分野（科学的思考の基盤）

論理学

開講時期	I	単位数	1	時間数	3 0 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	論理的思考を身につけるための基本的理論を学び、それを実際の議論に活かせるようにする。				
評価方法	筆記試験 1 0 0 点	認定基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	宿題は原則として出しません。	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	命題論理	講義・演習
2	2	真理関数	講義・演習
3	2	論理式と真理値分析	講義・演習
4	2	さまざまな論理式	講義・演習
5	2	推論と真理値分析	講義・演習
6	2	推論と真理値分析（つづき）	講義・演習
7	2	証明	講義・演習
8	2	数量の取り扱い [※この回から授業内容を「日本語表現」と連動させます。]	講義・演習
9	2	演繹と帰納	講義・演習
10	2	議論の作り方	講義・演習
11	2	レポート作成の実践 [※以降、授業時間をレポート作成に当てます。]	講義・演習
12	2	レポート作成の実践	講義・演習
13	2	レポート作成の実践	講義・演習
14	2	レポート作成の実践	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（科学的思考の基盤）

日本語表現

開講時期	I	単位数	1	時間数	3 0 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	客観的な記述や論理的思考力が特に要求される文章を書く能力を向上させる。				
評価方法	平常点とレポート 1 0 0 点	認定基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	何度か課題を出します(平常点を与えます)。	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	様々な文章／良い文・悪い文	講義・演習
2	2	指示語と接続表現	講義・演習
3	2	事実と意見	講義・演習
4	2	文章の主題（主題の読み取り）	講義・演習
5	2	文章の主題（主題の決定）	講義・演習
6	2	解説	講義・演習
7	2	論証	講義・演習
8	2	数量にかかわる推論 [※この回から授業内容を「論理学」と連動させます。]	講義・演習
9	2	推測と仮説形成	講義・演習
10	2	議論の作り方	講義・演習
11	2	レポート作成の実践 [※以降、授業時間をレポート作成に当てます。]	講義・演習
12	2	レポート作成の実践	講義・演習
13	2	レポート作成の実践	講義・演習
14	2	レポート作成の実践	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活社会の理解）

英語

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1. 国際化に対応できるよう、臨床場面での英会話を身につける 2. 英語による医療・看護系原著論を抄読する				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	復習（毎回、確認テストあり） 夏休み課題	テキスト	Talking with Your Patients in English（成美堂）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	Chapter 1 Welcoming a Patient 患者を迎える	講義
2	2	Chapter 2 Taking Vital Signs バイタルサイン測定	講義
3	2	Chapter 3 Pain Assessment 痛みのアセスメント	講義
4	2	Chapter 4 Feeling So Sick! 症状	講義
5	2	Chapter 5 Transferring a Patient 体位変換/移乗	講義
6	2	Chapter 6 Medical Departments 診療科目	講義
7	2	Chapter 7 Review & Medical Terminology 復習・演習	講義・演習

8	2	Chapter 8 Personal Care 日常生活援助	講義
9	2	Chapter 9 Giving Medication to a Patient 与薬	講義
10	2	Chapter 10 Elimination (Bowel movement/Urination) 排泄	講義
11	2	Chapter 11 Chronic Diseases 慢性疾患	講義
12	2	Listening Practice ネイティブ講師の授業	講義・演習
13	2	Chapter 12 Critical Care / Operating Room 急性期/手術室	講義
14	2	Chapter 13&14 Pregnancy Check-up & Review 妊婦健診、復習	講義
15	2	TEST	試験

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

心理学

開講時期	I	単位数	1	時間数	3 0 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	1. 心理学とは何か 2. 心理的過程とそれに基づく行動との関連について学ぶ 3. 人生の時間的経過の中で、人間の精神構造がどのような影響を受け、形成され変化していくかを学ぶ				
評価方法	筆記試験 1 0 0 点	認定基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	講師作成資料 心理学 （医学書院）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1. 心理学とは何か 看護と心理学	講義
2	2	2. 感覚・知覚の心理	講義
3	2	3. 学習の心理	講義
4	2	4. 記憶の心理	講義
5	2	5. 感情・動機の心理	講義
6	2	6. 性格・知能の心理	講義
7	2	7. 発達心理（1）	講義
8	2	7. 発達心理（2）	講義
9	2	8. 社会・集団の心理	講義
10	2	9. 健康の心理と人間理解	講義
11	2	10. 臨床心理学の基礎と心理アセスメント	講義
12	2	11. カウンセリングと心理療法（1）	講義
13	2	11. カウンセリングと心理療法（2）	講義

14	2	12. 行動する人間の理解	講義
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

人間関係論

開講時期	I	単位数	1	時間数	1 5 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	看護現場における患者、同僚との人間関係を形成するための対人関係の基礎となるマナーやコミュニケーションの知識を習得することをねらいとする				
評価方法	筆記試験 1 0 0 点	認定基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	人間関係論（医学書院） 講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	身体で感じるコミュニケーション	講義・演習
2	2	良質な対応 1:来賓対応で好印象をつける	講義・演習
3	2	良質な対応 2:適切な言葉遣いで相手からの信頼を得る	講義・演習
4	2	良質な対応 3:見えない相手の心を掴む	講義・演習
5	2	良質な対応 4:印象の余韻を残すプラスαの行動	講義・演習
6	2	良質な対応 5:自分の思いを伝え相手の心を動かす技	講義・演習
7	2	医療現場に必要な「つながる心」を育む	講義・演習
8	1	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

社会学

開講時期	I	単位数	1	時間数	3 0 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	1. 社会学的なみかたを学ぶ 2. 自分の日常生活・実践に、社会学的なみかたをあてはめて、考えることができる				
評価方法	レポート 1 0 0 点	認定基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	復習とレポートに向けた作業	テキスト	社会学 （医学書院） 講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	序章・第一章：社会学の基礎概念（※基本的にテキストの内容を順に迫る形で、講義は進めていきます）	講義
2	2	第二章：社会学的視点からのモノの見方	講義
3	2	第三章：社会科学の諸領域と保険医療	講義
4	2	第五章：健康・病気の見方・とらえ方	講義
5	2	第六章：現代社会とストレス	講義
6	2	第七章：健康・病気の社会格差	講義
7	2	第八章：働き方・働き方と健康・病気	講義
8	2	第九章：健康行動・病気行動と病経験	講義
9	2	第十章：患者－医療者関係とコミュニケーション	講義
10	2	第十二章：性・ジェンダー・家族と保険医療	講義
11	2	第十三章：地域社会と保険医療	講義
12	2	第十四章：保健医療福祉システムと現代的变化	講義
13	2	第十五章：ケアの社会学	講義
14	2	レポート実践（※授業の進み具合によって、講義に変更あり）	視聴覚室での調査・執筆
15	2	レポート実践	視聴覚室での調査・執筆

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

教育学

開講時期	Ⅱ	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	1. 教育に関する基本的な知識を得る 2. 基礎的な教える力を身につける 3. 広く今後の学習・看護にとって必要となる能力を養う 4. 自分にとっての教育の意味を振り返る機会となる 5. 教育を入りに様々な見方や考え方に触れてみる				
評価方法	筆記試験 100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	教育学（医学書院） 講師作成資料 参考資料（看護学生のための教育学／医学書院 教育学事始め／北大路書房 教育学をつかむ／有斐閣 コミュニケーション実践学／ぎょうせい		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	「教育」とはなにか	講義
2	2	「指示する力」	講義・演習
3	2	人間の発達と学習原理を理解する	講義
4	2	「情報を読み取り考察する力」	講義・演習
5	2	指導を理解する（姿勢・設計）	講義
6	2	「議論する力」	講義・演習
7	2	指導の効果と学習の評価	講義
8	1	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

リフレクション論

開講時期	Ⅱ	単位数	1	時間数	1 5 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	1．リフレクションに関する基本的な知識を得る 2．基礎的な力を身につける 3．広く今後の学習・看護にとって必要となる能力を養う 4．自分にとっての経験の意味を振り返る機会となる				
評価方法	筆記試験 1 0 0 点	評価基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習すること	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	リフレクションをはじめる前に：「実践家」としての看護師	講義
2	2	リフレクションの基礎理論	講義・演習
3	2	リフレクションの実践① リフレクションのサイクル	講義・演習
4	2	リフレクションの実践② リフレクションのスキル	講義・演習
5	2	批判的分析	講義・演習
6	2	リフレクションの実践例	講義・演習
7	2	リフレクションにおいて大切なこと	講義
8	1	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

倫理学

開講時期	Ⅲ	単位数	1	時間数	3 0 時間
教員名	非常勤講師 専任教員	実務経験		無	
科目目標	職務の特性を理解したうえで、自己の倫理観を見つめていける能力を身につける				
評価方法	筆記試験 合計1 0 0 点 (3 0 点／ 3 0 点／ 4 0 点)	認定基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	日常生活において日々、何事にも関心を持ち倫理的感性を磨ける	テキスト	看護倫理（医学書院） 看護師の倫理綱領（日本看護協会出版会） 講師作成資料		

	時間	学習内容	授業方法
1	2	倫理学とは 倫理学とは何か 何を学ぶのか	講義
2	2	義務・権利としての倫理 なぜ基準が必要か カントの義務理論	講義
3	2	功利主義 考え方 長所と短所	講義
4	2	徳の倫理 言葉 コミュニケーション	講義
5	2	生命倫理とは	講義
6	2	生殖の生命倫理 人体発生学	講義
7	2	死と生命倫理	講義
8	2	先端医療と制度をめぐる生命倫理	講義
9	2	看護倫理とは何か 倫理学を学ぶ理由 看護倫理の歴史 看護の倫理原則	講義
10	2	価値観と倫理 倫理綱領	講義
11	2	倫理綱領	講義・演習
12	2	倫理問題へのアプローチ法① 看護倫理事例	講義・演習
13	2	倫理問題へのアプローチ法② 倫理カンファレンス事例	講義・演習
14	2	研究倫理	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

レクリエーション理論

開講時期	Ⅲ	単位数	1	時間数	1 5 時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	レクリエーションの実際を通して、人々の健康を維持・増進するための余暇活動について学ぶ				
評価方法	筆記試験 8 0 点 実技試験 2 0 点	認定基準	6 0 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	講義後、復習をすること	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	レクリエーション理論	講義
2	2	レクリエーションの実践	講義・演習
3	2	災害時におけるロープワーク	講義・演習
4	2	レクリエーションプログラムデザイン	講義・演習
5	2	プレゼンテーション	講義・演習
6	2	リサイクルクラフト	講義・演習
7	2	まとめ	演習
8	1	単位認定終講試験	

基礎分野（人間と生活・社会の理解）

人間関係論演習

開講時期	Ⅲ，Ⅳ	単位数	2	時間数	60時間
教員名	非常勤講師	実務経験		無	
科目目標	1．関係的存在の人間として理解する 2．人間関係構築のプロセスを理解する 3．対話的關係の展開を学ぶ 4．演習を通して、看護ケアや社会福祉援助における人間関係のとらえ方を理解する 5．人間関係形成のためのプログラムを企画することができる 6．企画した人間関係形成のためのプログラムを運営し、評価することができる 7．計画から評価までのプロセスにおける自己と他者の人間関係のありようから、自己理解、他者理解を学ぶ				
評価方法	レポート100点	認定基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	課題がある場合は次回講義までしておくこと	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1 2	4	人間関係論演習の目的・ねらい 人との距離 ジョハリの窓 聴くこと伝えること	講義・演習
3 4	4	メラビアンの法則 集団の無意識 情報伝達 組織と役割	講義・演習
5	2	アサーショントレーニング	講義・演習
6	2	インプロシニング	講義・演習
7・8	4	実践演習（組織・目的、ねらいの設定）	講義・演習
9・10	4	実践演習	講義・演習
11・12	4	実践演習	講義・演習
13・14	4	実践演習	講義・演習
15・16	4	実践演習	講義・演習
17・18	4	中間プレゼンテーション	講義・演習
19・20	4	実践演習	講義・演習
21・22	4	実践演習	講義・演習
23・24	4	実践演習	講義・演習
25・26	4	最終プレゼンテーション	講義・演習
27・28	4	実践演習	講義・演習
29・30	4	実践演習	講義・演習